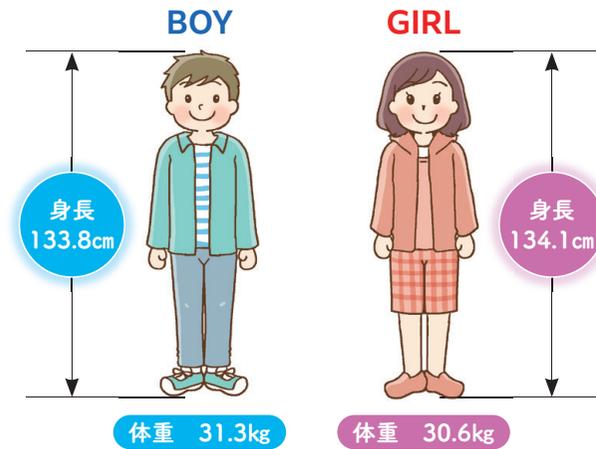


4年生の「心と体」データ集

2023年版

1 身長・体重

令和3年度の文部科学省「学校保健統計調査」によると、身長の平均値は平成6年度から13年度あたりをピークに、その後は横ばい傾向にあります。体重の平均値は平成18年度あたりからほぼ横ばいとなっています。



文部科学省「学校保健統計調査」(令和3年度)

2 視力・むし歯

健康についてはどうでしょうか？ 視力についての調査によると、裸眼視力1.0未満の子供の割合は年齢が上がるにつれておおむね高くなる傾向にあり、4割を超えてくるのが4年生です。また、むし歯(う歯)の子供の割合も5割近くと高くなっています。

■視力 1.0未満 ■むし歯(う歯)



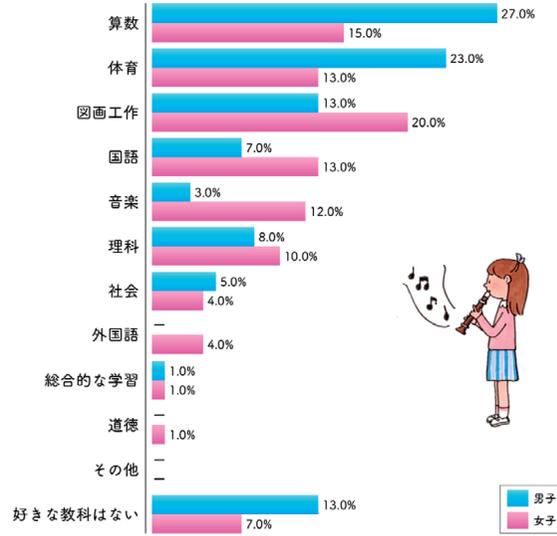
文部科学省「令和3年度学校保健統計調査」

3 好きな教科・嫌いな教科

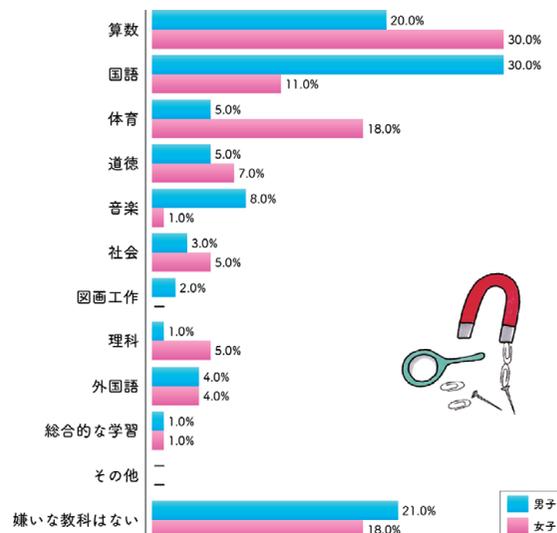
好きな教科・嫌いな教科を見てみましょう。4年生全体では算数が「好き」「嫌い」とともに1位となっています。好きな教科は男の子が算数、女の子が図画工作、嫌いな

教科は男の子が国語、女の子は算数がトップとなっています。一方、嫌いな教科がないと答えた子供は4年生全体で19.5%でした。これは全学年中一番低い割合です。

■好きな教科



■嫌いな教科



学研教育総合研究所 小学生白書(2022)

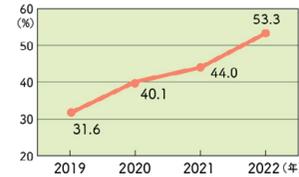
4 学びの変化

学習に向かう姿勢についての調査では、「勉強しようという気持ちがわからない」「上手な勉強のしかたがわからない」と回答した子供が4年連続増え続けています。

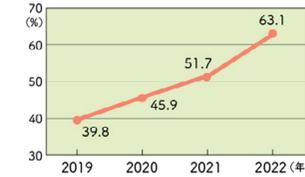
特に4年生では2019年から20%以上も増加し、勉強のしかたへの不安では6割を超えました。

■学習に向かう姿勢

○勉強しようという
気持ちがわからない



○上手な勉強のしかたが
わからない

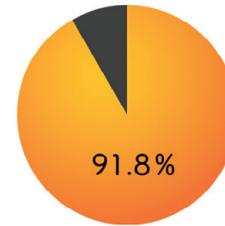


ベネッセ教育総合研究所「子どもの生活と学びに関する親子調査2022」

5 インターネット

インターネットの利用状況を見てみましょう。

■インターネットを利用している子供の割合(%) 9歳

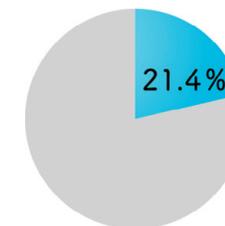
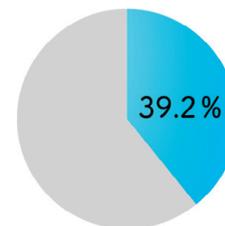


内閣府「令和4年度 青少年のインターネット利用環境実態調査

「利用しているインターネット機器」のうち自分のスマートフォンと答えている子供の割合が39.2%と4割近くになるのが4年生で、専用のパソコン・タブレットに関しても21.4%にのびます。

■子供のインターネット接続機器の専用・共用(自分のスマートフォンをもつ子ども・自分のパソコン・タブレットをもつ子ども) 9歳

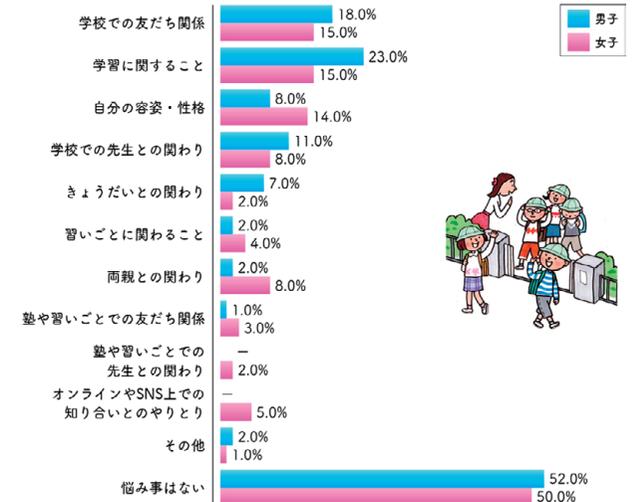
○スマートフォンをもつ ○パソコン・タブレットをもつ



内閣府「令和4年度 青少年のインターネット利用環境実態調査」

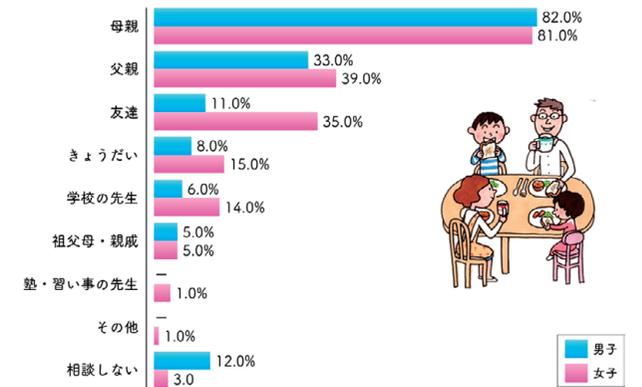
6 悩み事について

4年生はどんなことに悩み、それを誰に相談しているのでしょうか？「悩み事は特にない」が男女とも約半数いるのに対し、悩み事の中で一番多いのは19%の「学習に関すること」、次に「学校での友だち関係」「自分の容姿・性格」と続いています。



学研教育総合研究所 小学生白書(2022)

子供たちは不安や悩みがあるときに、誰に相談するのでしょうか？81.5%が「母親」と答え、次いで36.0%が「父親」、23.0%が「友達」と答えています。「友達」と答えた割合は、男女ともに学年が上がっていくにつれ増えていき、男子よりも女子のほうが友達に相談すると回答した割合が多くなります(4年生男子11.0%、女子35.0%)。



学研教育総合研究所 小学生白書(2022)

7 おこづかい

4年生が自由に使える毎月のおこづかいの金額はどのくらいでしょうか？45%がいくらかもらっており、55%がまだ「なし」と回答しています。

4年生の平均では649.2円となり3年生の倍以上の金額となっています。



学研教育総合研究所 小学生白書(2022)